今帰仁村で「弁当の日」

今帰仁村教育委員会が始めた「弁当の日」＝7月19日、今帰仁村立天底小学校

今帰仁村で「弁当の日」

小5～中3生 自ら買い出し 調理

【今帰仁】今帰仁村教育委員会（謝花弘教育長）は7月19日、村内の小学5年～中学3年を対象とした「子供が作る弁当の日」を村内の小中学校で実施した。村教委が本年度からスタートした取り組みで、食育の充実などが目的。

児童・生徒は親の手伝いを受けず、買い出しや献立作り、調理、片付けを自分で行う。村立天底小学校5年生の児童は、学校のシンボルである「学者ガジュマル」の下で弁当を広げ、お互いに見せ合いながら食べた。

午前6時に起きたという西川知世さん（5年）は「少しだけお母さんに手伝ってもらったが、玉子焼きを丸めるのが難しかった」と笑顔で弁当を頬張った。

担任の上地紋子教諭から、弁当作りを頑張った児童らに手作りゼリーの差し入れがあり、喜ばれた。

（新城孝博通信員）

（2011年8月13日付　20面）

☆理想のお弁当のメニューを考えて、絵を描いてみよう。

☆先生やお家の人に栄養バランスのアドバイスをもらいましょう。

☆お弁当を実際に作ってみましょう。

年　　組　名前